

第 67 号 議 案

平 成 2 7 年 度

亀 岡 市 下 水 道 事 業 会 計 補 正 予 算 (第 2 号)

## 平成27年度亀岡市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 平成27年度亀岡市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成27年度亀岡市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 千円	入 千円	千円
第1款 下水道事業収益	2,325,800	4,151	2,329,951
第3項 特別利益	0	4,151	4,151
	支 千円	出 千円	千円
第1款 下水道事業費用	2,306,400	△ 12,879	2,293,521
第1項 営業費用	1,842,349	△ 8,900	1,833,449
第2項 営業外費用	454,051	△ 3,979	450,072

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 683,425千円は消費税資本的収支調整額 18,354千円、損益勘定留保資金等 665,071千円で補てんするものとする。)

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
	千円	千円	千円
第1款 資本的収入	931,500	△ 78,323	853,177
第1項 企業債	195,700	△ 53,300	142,400
第3項 国庫支出金	140,274	△ 23,274	117,000
第4項 負担金	83,950	△ 1,749	82,201
	支	出	
	千円	千円	千円
第1款 資本的支出	1,630,600	△ 93,998	1,536,602
第1項 建設改良費	442,053	△ 85,774	356,279
第2項 企業債償還金	1,187,897	△ 8,224	1,179,673

(企業債)

第4条 予算第6条に定めた起債の限度額を、次のとおり改める。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道事業	395,700千円  (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。	342,400千円  (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。

平成 2 8 年 3 月 1 0 日 提出

亀岡市長 桂 川 孝 裕

平成27年度亀岡市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業収益			2,325,800 <sup>千円</sup>	4,151 <sup>千円</sup>	2,329,951 <sup>千円</sup>	
	3 特別利益		0	4,151	4,151	
		1 その他特別利益	0	4,151	4,151	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用			2,306,400 <sup>千円</sup>	△ 12,879 <sup>千円</sup>	2,293,521 <sup>千円</sup>	
	1 営業費用		1,842,349	△ 8,900	1,833,449	
		1 管 渠 費	114,505	△ 8,900	105,605	
	2 営業外費用		454,051	△ 3,979	450,072	
1 支払利息及び 企業債取扱諸費		384,483	△ 3,979	380,504		

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			931,500 <sup>千円</sup>	△ 78,323 <sup>千円</sup>	853,177 <sup>千円</sup>	
	1 企 業 債		195,700	△ 53,300	142,400	
		1 企 業 債	195,700	△ 53,300	142,400	
	3 国 庫 支 出 金		140,274	△ 23,274	117,000	
		1 国 庫 補 助 金	140,274	△ 23,274	117,000	
	4 負 担 金		83,950	△ 1,749	82,201	
		1 受 益 者 負 担 金	48,177	13,013	61,190	
		2 工 事 負 担 金	24,429	△ 13,191	11,238	
		3 他 会 計 負 担 金	11,344	△ 1,571	9,773	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			1,630,600 <sup>千円</sup>	△ 93,998 <sup>千円</sup>	1,536,602 <sup>千円</sup>	
	1 建設改良費		442,053	△ 85,774	356,279	
		2 管渠布設費	140,731	△ 46,956	93,775	
		3 処理場建設改良費	234,000	△ 38,818	195,182	
	2 企業債償還金		1,187,897	△ 8,224	1,179,673	
		1 企業債償還金	1,187,897	△ 8,224	1,179,673	

## 平成27年度亀岡市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成27年 4 月 1 日から平成28年 3 月31日まで)

千円

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	20,152
減価償却費	1,105,346
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 783
引当金の増減額 (△は減少)	△ 10,534
長期前受金戻入額	△ 470,369
受取利息及び配当金	△ 98
支払利息	380,504
未収金の増減額 (△は増加)	71,952
前払金の増減額 (△は増加)	478
未払金の増減額 (△は減少)	△ 86,777
預り金の増減額 (△は減少)	△ 132
小計	1,009,739
利息及び配当金の受取額	98
利息の支払額	△ 380,504
業務活動によるキャッシュ・フロー	629,333

### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 763,398
補助金による収入	179,425



負担金等による収入	<u>80,643</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 503,330
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	412,100
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,179,673
他会計からの出資による収入	<u>510,926</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 256,647
資金増加額（又は減少額）	△ 130,644
資金期首残高	<u>380,443</u>
資金期末残高	249,799

平成27年度亀岡市下水道事業予定貸借対照表

(平成28年3月31日)

資 産 の 部		千円	千円	千円	千円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		1,548,081		
ロ	建 物	1,534,928			
	減価償却累計額	<u>△ 791,090</u>	743,838		
ハ	構 築 物	47,573,678			
	減価償却累計額	<u>△ 16,882,264</u>	30,691,414		
ニ	機 械 及 び 装 置	9,199,836			
	減価償却累計額	<u>△ 5,891,971</u>	3,307,865		
ホ	車 両 運 搬 具	5,534			
	減価償却累計額	<u>△ 3,865</u>	1,669		
ヘ	工 具、器 具 及 び 備 品	62,918			
	減価償却累計額	<u>△ 57,660</u>	5,258		
ト	建 設 仮 勘 定		<u>74,680</u>		
	有形固定資産合計			36,372,805	
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	電 話 加 入 権		<u>1,335</u>		
	無形固定資産合計			1,335	
(3)	投 資 そ の 他 資 産				

イ	出	資	金		3,000		
ロ	預	託	金		3,500		
ハ	破	産	更	生	債	権	等
					4,684		
					<u>△ 4,684</u>	<u>0</u>	
							<u>6,500</u>
							36,380,640
2	流	動	資	産			
(1)	現	金	預	金			249,799
(2)	未	収	金		207,990		
					<u>△ 9,010</u>	<u>198,980</u>	
							<u>448,779</u>
							<u><u>36,829,419</u></u>

負債の部

				千円	千円	千円	千円
3	固	定	負	債			
(1)	企	業	債				
イ				建設改良費等の財源に充てる ための企業債	14,600,408		
ロ				その他企業債	<u>529,585</u>		
				企業債合計		15,129,993	
(2)	他	会	計	借	入	金	22,800
(3)	引	当	金			<u>181,494</u>	
				固定負債合計			15,334,287

	千円	千円	千円	千円
4 流動負債				
(1) 一時借入金			0	
(2) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,163,273			
ロ その他企業債	<u>54,798</u>			
企業債合計			1,218,071	
(3) 未払金			337,283	
(4) 引当金			11,254	
(5) 預り保証金			<u>100</u>	
流動負債合計				1,566,708
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			25,813,434	
収益化累計額			<u>△ 11,142,263</u>	
繰延収益合計				<u>14,671,171</u>
負債合計				31,572,166

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				
(1) 資本金			<u>1,572,022</u>	
資本金合計				1,572,022
7 剰余金				
(1) 資本金剰余金			2,924,668	

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金

760,563

利益剰余金合計

760,563

剰余金合計

3,685,231

資本合計

5,257,253

負債資本合計

36,829,419

## 注 記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
  - 建物 15～50年
  - 構築物 50年
  - 機械及び装置 15～20年
  - 車両運搬具 6年
  - 工具器具及び備品 3～15年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II. 予定貸借対照表等関連

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は4,651,694千円である。

### 2 引当金の取り崩し

#### (1) 退職給付引当金の取崩し

平成27年度において、退職手当として7,650千円を支給するため、退職給付引当金7,650千円を取り崩す。

#### (2) 賞与引当金の取崩し

平成27年度において、期末手当及び勤勉手当として30,763千円を支給するため、賞与引当金8,464千円を取り崩す。

#### (3) 法定福利費引当金の取崩し

平成27年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として5,370千円を支出するため、法定福利費引当金1,524千円を取り崩す。

#### (4) 貸倒引当金の取崩し

平成27年度において、債権2,870千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金2,870千円を取り崩す。

### 3 出資金

当年度に、一般会計から受ける出資の額は510,926千円である。

---

---

科 目 別 内 訳 書

---

---



収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 下水道事業 収 益				2,325,800 <sup>千円</sup>	4,151 <sup>千円</sup>	2,329,951 <sup>千円</sup>	
	3 特別利益			0	4,151	4,151	
	1 その 特別利益	1 その 特別利益		0	4,151	4,151	
		1 その 特別利益		0	4,151	4,151	退職給付引当金戻入益

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 下水道事業 費 用				2,306,400 <sup>千円</sup>	△ 12,879 <sup>千円</sup>	2,293,521 <sup>千円</sup>		
	1 営業費用			1,842,349	△ 8,900	1,833,449		
		1 管 渠 費			114,505	△ 8,900	105,605	
			11 修 繕 費		66,281	△ 8,900	57,381	管渠等修繕費減
	2 営業外費用				454,051	△ 3,979	450,072	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費			384,483	△ 3,979	380,504	
1 企業債利息				383,733	△ 3,979	379,754	企業債利息減	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 資 本 的 収 入				931,500 <sup>千円</sup>	△ 78,323 <sup>千円</sup>	853,177 <sup>千円</sup>	
	1 企 業 債			195,700	△ 53,300	142,400	
		1 企 業 債		195,700	△ 53,300	142,400	
			1 企 業 債		195,700	△ 53,300	142,400
	3 国 庫 支 出 金			140,274	△ 23,274	117,000	
		1 国 庫 補 助 金		140,274	△ 23,274	117,000	
			1 下 水 道 事 業 国 庫 補 助 金		140,274	△ 23,274	117,000
	4 負 担 金			83,950	△ 1,749	82,201	
		1 受 益 者 負 担 金		48,177	13,013	61,190	
			1 受 益 者 負 担 金		48,177	13,013	61,190
		2 工 事 負 担 金		24,429	△ 13,191	11,238	
			1 工 事 負 担 金		24,429	△ 13,191	11,238
		3 他 会 計 負 担 金		11,344	△ 1,571	9,773	
	1 一 般 会 計 負 担 金			11,344	△ 1,571	9,773	一般会計負担金減

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 資本的支出				1,630,600 <sup>千円</sup>	△ 93,998 <sup>千円</sup>	1,536,602 <sup>千円</sup>	
	1 建設改良費			442,053	△ 85,774	356,279	
		2 管渠布設費		140,731	△ 46,956	93,775	
			1 委 託 料	42,549	△ 25,700	16,849	管渠布設工事実施設計業務委託料等精算見込みによる減
			4 補 償 費	12,053	△ 8,456	3,597	水道等移設補償費減
			5 工事請負費	85,591	△ 12,800	72,791	管渠布設工事費等精算見込みによる減
		3 処理場建設改良費		234,000	△ 38,818	195,182	
			1 委 託 料	234,000	△ 38,818	195,182	浄化センター水処理設備工事委託等精算見込みによる減
	2 企業債償還金			1,187,897	△ 8,224	1,179,673	
		1 企業債償還金		1,187,897	△ 8,224	1,179,673	
			1 企業債償還金	1,187,897	△ 8,224	1,179,673	企業債償還金減